

## 【感謝状贈呈者紹介】

### ボランティア（個人）感謝

長年にわたりボランティアとして、  
深いご理解と温かいご支援をいただきました。

※（ ）内は活動された事業所

中村 恵子（福祉の里つくし）  
西村 信子（福祉の里たんぽぽ）  
高井富貴子（福祉の里さくら）  
井上 陽子（福祉の里あすなろ）  
大谷 弘（福祉の里あすなろ）  
東松 武久（福祉の里あすなろ）  
足立 直海（福祉の里ぽぷら）  
石永 聖子（福祉の里ぽぷら）  
小山 晴子（福祉の里ぽぷら）  
園田 安子（福祉の里ぽぷら）  
日置登美子（福祉の里ぽぷら）  
藤井 敏夫（福祉の里ぽぷら）  
松浦 君子（福祉の里ぽぷら）  
真鍋 俱子（福祉の里ぽぷら）  
山口きみ子（福祉の里ぽぷら）  
高木千代子（福祉の里ぽぷら）  
大橋 浩（福祉の里こぶし）  
増田 善次（虹の家）  
宇野 吉朗（福祉の里あすなろ・  
虹の家・友愛の家）  
西部 光子（福祉の里）

以上20名（順不同 敬称略）

### ボランティア（団体）・協力団体等感謝

長年にわたりボランティアとして、  
深いご理解と温かいご支援をいただきました。

学校法人 岐阜済美学院  
（中部学院大学・中部学院大学短期大学部）  
岐阜県立岐阜各務野高校  
各務小学校PTA

市身体障害者福祉協会 婦人の会  
市鶯沼中地区民生委員児童委員協議会  
市蘇原地区民生委員児童委員協議会  
市蘇原地区民生委員児童委員協議会 障がい福祉部会  
市川島地区民生委員児童委員協議会

株式会社 ケイツー  
喫茶&街かど展示館「宙（そら）」  
国際ソロプチミストかかみ野  
手話サークルはにわ会  
ちゃりんこボランティア  
各務原市職員 まつりボランティア  
以上14団体（順不同 敬称略）

### 協力企業感謝

高安株式会社  
（あすなろ・虹の家へ受託作業を提供）  
篠原商店  
（あすなろ・虹の家へ受託作業を提供）  
丸福株式会社 岐阜営業所  
（あすなろ・友愛の家へ受託作業を提供）  
株式会社 八幡ねじ  
（10年以上虹の家へ受託作業を提供）  
株式会社 ヤマシン  
（虹の家・友愛の家へ受託作業を提供）  
以上5団体（順不同 敬称略）

## 社会福祉法人 各務原市社会福祉事業団 設立20周年記念式典



平成28年10月26日（水）

13:00~15:00

各務原市福祉の里アリーナ

## あいさつ



社会福祉法人  
各務原市社会福祉事業団  
理事長 紙谷 清

平成8年10月1日、「各務原市福祉の里」の受託経営を目的として設立した各務原市社会福祉事業団も、本年度20周年を迎えることができました。

設立当時、各務原市は、「夢と安らぎのある明るい健康福祉都市」を目標とし、障がいのある人も共に暮らすことができる地域社会の実現に向け、障がい児者複合施設の開所を目指しました。多様化した福祉ニーズに対応すべく、平成9年4月に「各務原市福祉の里」を開所し、知的障害者更生施設（現・生活介護事業所）、地域福祉センターの運営を受託、翌平成10年4月には、知的障害児通園施設（現・児童発達支援センター）及び肢体不自由児通園施設（現・医療型児童発達支援センター）の運営を受託しました。その後、平成11年4月に心身障害者小規模授産所（現・就労継続支援事業所（B型））「虹の家」を、平成16年4月に高齢者生きがいセンター「稲田園」を、同年11月に心身障害者小規模授産所（現・就労継続支援事業所（B型））「友愛の家」の運営を受託しました。さらに、平成22年度からは、各務原市の障がい福祉サービスの拠点としての役割を果たすべく、相談支援事業所「どんぐり」を開所し、現在は「笑顔で・元気に・自分らしく」を理念に掲げ、事業展開をしております。

設立以来20年間にわたり、このように事業を拡大しつつ順調に発展を遂げ、多くの成果を収められましたのも、各務原市をはじめ関係者の皆様方、そして、多くのボランティアや企業の皆様方の温かいご支援の賜物と心から厚く御礼申し上げます。

これからも、社会福祉事業20年の経験を活かし、利用者や家族の方々、また地域の皆様方の期待に応えるべく、利用者ニーズに即応できる積極的な事業展開に挑戦してまいります。そのためにも、職員一人ひとりの「知恵と知識と力」を結集し、各務原市の障がい福祉の中核を担う事業団としての使命を果たしていく所存です。今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 【20周年記念式典】

～つながろう“みんなで” つなげよう“未来へ”～

### 〈第一部 式典〉

13:00～

開式の辞

式辞

感謝状贈呈

来賓祝辞

事業団の20年の歩み（スライド）

利用者代表あいさつ

閉式の辞

### 〈第二部 ふれあいコンサート〉

14:00～

～恵那のまつり太鼓～

恵那たんぽぽ作業所

## 【ふれあいコンサート】

～恵那のまつり太鼓～

恵那たんぽぽ作業所

恵那のまつり太鼓は、平成元年に3名の職員が静岡県にある「富岳太鼓」さんに太鼓を学び、2尺1寸の太鼓と、孟宗竹からスタートしました。

障がい者支援事業所の利用者・スタッフで構成され、現在、レギュラーメンバーは、利用者さん17名、職員3名です。主に施設の行事や地域のお祭りや県内外のイベント、障がい者太鼓大会などに参加しています。その他、太鼓クラブとして重度の障がいの方を含め太鼓好きの12名が昼休みなどを利用して練習を行っています。

リズムや打ち方を打ちやすくアレンジしますが、身につくには時間がかかり、作業後の時間を使って繰り返し繰り返し練習をしています。大変なこともありますが、その分やりがいや達成感があります。楽しむ気持ちと一生懸命打つ気持ちでいつも演奏しています。

### 【主な出演】

日本太鼓全国障害者大会 18回連続出演

日本太鼓全国大会 出演

日本太鼓財団によるチャリティーコンサート（東京）出演

清流大会（国体）の歓迎演技にて、竹打ちにて出演

地域の夏祭りや神社のお祭り

その他、各種大会・集会などでの演奏